

松江市立病院 だより

Vol.79

2017年
春号

CONTENTS

がんセンター開設特集

開設にあたって	1
施設概要	2
竣工式	3
完成内覧会	4
放射線治療室	5
外来化学療法室	6
外来部門	7
フィットネスルームPRIMO	8
屋上ヘリポート	
がん相談支援センター	9
ハートフルサロン松江	
がんセンター案内図	
<hr/>	
新任医師紹介	10
<hr/>	
〈お知らせ〉	10
駐車場・駐輪場	
会計表示	
がんセンターカフェ	
本館8階レストラン	
<hr/>	
松江市立病院の理念・基本方針	11
<hr/>	
診療日程表	12



開設にあたって

松江市立病院長 紀川 純三



我が国における死亡原因の第一位はがんであり、生涯に2人に1人は罹患し、3人に1人ががんで死亡しています。高齢化社会を迎え、今後もがん罹患率の増加が予測されており、がん対策は重要な課題です。平成25年のがん対策推進基本計画の全体目標では、①がんによる死亡者の減少、②すべてのがん患者及びその家族の苦痛軽減並びに療養生活の質の維持向上、③がんになっても安心して暮らせる社会の構築が

掲げられています。がんによる苦痛が軽減されるとともに、家族全体での生活の質が維持されること、また、精神的支援を含む患者支援のための環境整備が必要となります。

松江市立病院は高度ながん診療体制整備の一環として、がんセンターを開設しました。がんセンターの使命は、高いがん医療体制を確保し、地域医療機関との連携を図ることにより、がん患者の療養生活の質の維持向上を図ることにあります。

高齢のがん患者では、身体機能の低下や他疾患の併存が多くみられることから、全人的ながん医療が求められます。当院は松江圏域唯一の緩和ケア病棟を有する総合病院であり、内視鏡手術をはじめとする低侵襲手術や放射線治療など高齢者にも優しいがん医療を提供できます。また、公的病院として、緩和ケアをはじめとしてリンパ浮腫外来、スキンケア外来、がん患者サロン、がん相談などの不採算部門を担当する責務があります。

がんセンターでは、高精度のロボットアームに小型の放射線治療装置を搭載した、定位放射線治療の専用装置であるサイバーナイフを山陰ではじめて導入しました。外来化学療法室には患者アメニティへの効果が大きいことや将来的にも発展する可能性を考慮し、個室を含め、十分なスペースを確保し、安全かつ快適に治療が受けられる環境を整備しました。がん治療の副作用や合併症の予防と軽減のために、口腔ケアをはじめ、栄養管理や公立病院でははじめてとなるがん患者のためのフィットネスルームを設けました。また、食事・栄養に関する相談、精神的サポート、就業や経済的な問題にも対応します。緩和ケアセンターでは、在宅療養についての相談にも応じるなど、「在宅ホスピス緩和ケア」を推進するための拠点となります。

外来治療やケアを主体としたがんセンターを設立することにより、地域完結型のがん治療の推進が期待されます。当院の役割をさらに明確にして、病院機能の充実強化、他医療機関との連携を進め、より質の高い医療を提供することにより、地域医療への貢献を果たしていきたいと考えています。



病院モットー

愛情 信頼 奉仕

施設概要

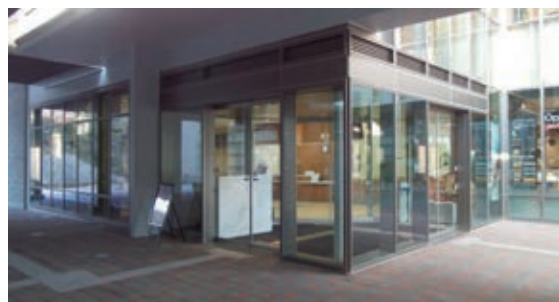
がんセンターは、本館の南側に鉄筋コンクリート3階建の耐震構造で建設しました。延床面積は5,000m²強で、屋上にはヘリポートを設置しています。がん医療に対応するだけでなく、災害拠点病院としての機能を充実させることも念頭に建設しました。工期は平成27年10月から平成29年3月までの1年6か月を要しました。



全景

がんセンターの入口は、本館正面玄関の向かい側になります。建物の西側が駐車場・駐輪場への連絡通路になります。

入口東側には、松江南ロータリークラブから寄贈いただいた「しだれざくら」が植えてあります。春には美しい姿を見せてくれると思います。



玄関



東側全景



西側通路



玄関受付



寄贈いただいた「しだれざくら」

竣工式

3月12日（日）午前10時から、松浦市長、紀川病院長他関係者が列席して、がんセンターの竣工式がおこなわれました。

式は、朝枝信彦氏（松江クラシックス音楽祭音楽監督）率いる弦楽オーケストラの奏でる調べの中ではじまり、開設者である松浦市長から、がんセンターを開設することの意義を述べられました。続いて紀川病院長が、スライドを交えてがんセンターの機能を紹介し、病院機能を充実強化し、他の医療機関との連携を推進することで、より質の高い医療を提供することで地域医療へ貢献を果たしていくことを挨拶しました。その後、感謝状の贈呈、出席者の館内見学等がおこなわれました。



がんセンターにお越しの皆さんの一服の癒しになればと、岸本泰子様からがんセンターに華を添える書画の寄贈を受けました。各階ロビーなどに展示しておりますので、がんセンターにお越しの節は、ご覧ください。



「心」 岸本泰子 書

完成内覧会

市民見学会

3月12日（日）午後に完成内覧会をおこない、事前にお申し込みをいただいた200名余りの市民の皆さんにお越しいただきました。市民見学会として、完成したがんセンターの館内を見学してもらい、紀川病院長ががんセンターの概要説明をしました。



見学者の皆さんは、山陰地方で初めて導入されたトゥルービームなどの最新の放射線治療装置を、担当者の説明を聞きながら興味深く見ておられました。

市民公開講座（がん講演会）

市民見学会の後、朝枝信彦氏らによる弦楽カルテットの演奏会をはさんで、岩手医科大学附属病院の杉山病院長を講師にお迎えし、「腫瘍専門医が経験したがん治療」と題して市民公開講座を開催しました。



ご自身もがん治療を経験された杉山先生のお話には、参加された市民の皆さんも興味深く聴き入っておられました。

放射線治療室

Cyber Knife (サイバーナイフ)

サイバーナイフは、定位放射線治療がおこなえる高精度の放射線治療装置です。山陰地方で初めての導入になります。中国地方でも岡山、山口にあるだけです。



産業ロボットを利用して、放射線照射装置が付いたロボットアームが動きながら、あらゆる方向からピンポイントでの放射線照射ができます。身体の動きに合わせて自動追尾・位置補正をしますので、mm単位の精度で治療ができます。

True Beam (トゥルービーム)

トゥルービームは、強度変調放射線治療 (IMRT) や定位放射線治療がおこなえる高精度放射線治療装置です。こちら山陰地方で初めての導入になります。

放射線照射装置が回転しながら患者さんの患部に放射線照射をおこないます。そのため高精度の放射線照射ができ、治療時間も大幅に短縮されますので、患者さんの負担も少なくなります。



私達が、放射線治療を担当します。



外来化学療法室



個室2床を含めて、20床の外来化学療法ができるベッド、チェアを整備しました。患者さんが安全・快適に治療を受けられるように、十分なスペースとプライバシーを確保しています。パウダールームやシャワールームもあり、ご家族の付添もできます。



専門の薬剤師による抗がん剤の調整



私達が、安全・快適な治療を受けられるようにお手伝いします。

外来部門

緩和ケア外来

緩和ケアは、がん患者さんが患う、痛み、倦怠感などの身体的な症状や、精神的な苦痛をやわらげるために、がんと診断されたときから受けるケアです。そのための特殊外来で、日常生活動作の訓練をおこなう部屋（ADLルーム）も設けています。



私達が、緩和ケア外来を担当します。



リンパ浮腫外来

リンパ節切除をとまなう手術や放射線治療の後に足や手、下腹部の周りが腫れるリンパ浮腫に悩まれる患者さんがおられます。これらのリンパ浮腫に悩まれる患者さんに、リンパマッサージなどにより症状の緩和を図ったり、日常生活について指導したりします。



私達が、リンパマッサージをします。

スキンケア外来



スキンケア外来を担当しています。皮膚のトラブルに有効な指導をしていきます。

大腸がんや膀胱がんなどで人工肛門や人工膀胱などを造設された患者さんでは、その管理に悩まれる方がおられます。うまく管理できないと、その周りの皮膚にも影響が現れるなどケアがうまくできなくなります。このような問題を抱える患者さんに指導をおこない、生活の質を維持・向上させるようにします。



口腔ケア外来

がんの手術前後や化学療法、放射線療法をおこなっているがん患者さんでは、口腔ケアをおこなうことが治療や日常生活を送るうえで重要です。がん患者さんの口腔ケアを専門におこなう特殊外来です。

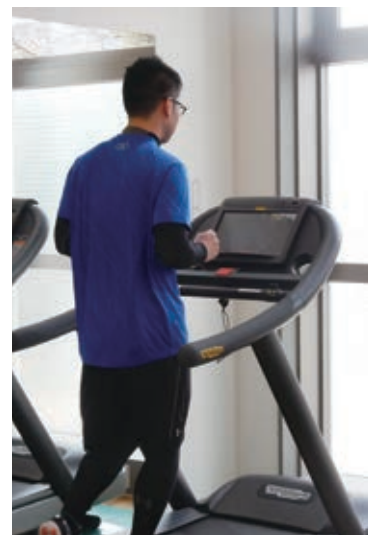


私達が、口腔ケアをおこないます。口腔ケアはがん治療では大事なことです。

フィットネスルーム PRiMO



山陰地方で唯一のスポーツ理学療法の認定理学療法士です。私が、患者さんの病状にあった最適な運動指導をおこないます。



公立病院では「初」となるがん患者さん専用のフィットネスルームです。ちなみに、primoとはイタリア語で「最初の」という意味です。

医学的には、運動することは、がんの進行を抑制し、生活の質を高めることが認められています。最先端のフィットネス機器と医学的知識を持った健康運動指導士が、患者さんの病状や状況に応じて指導します。相談や見学だけでも構いません。保険診療とは異なりますが、ぜひ一度お越しください。

屋上ヘリポート

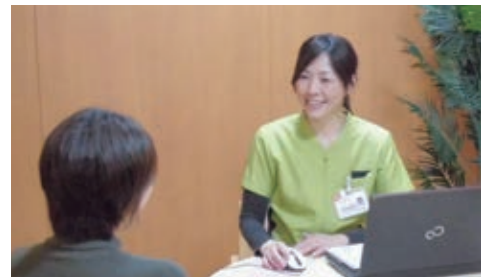
当院は災害拠点病院です。災害時の搬送等に備え、がんセンター屋上にヘリポートを設置しました。



3月16日（木）には、島根県の防災ヘリコプター「はくちょう」号による離着陸訓練がおこなわれました。

がん相談支援センター

治療のこと、家族のこと、生活のことなどがんに関する様々な相談に応じております。がん専門相談員があなたと一緒に考えますので、不安や悩みを一人で抱えずに、お気軽にご相談ください。



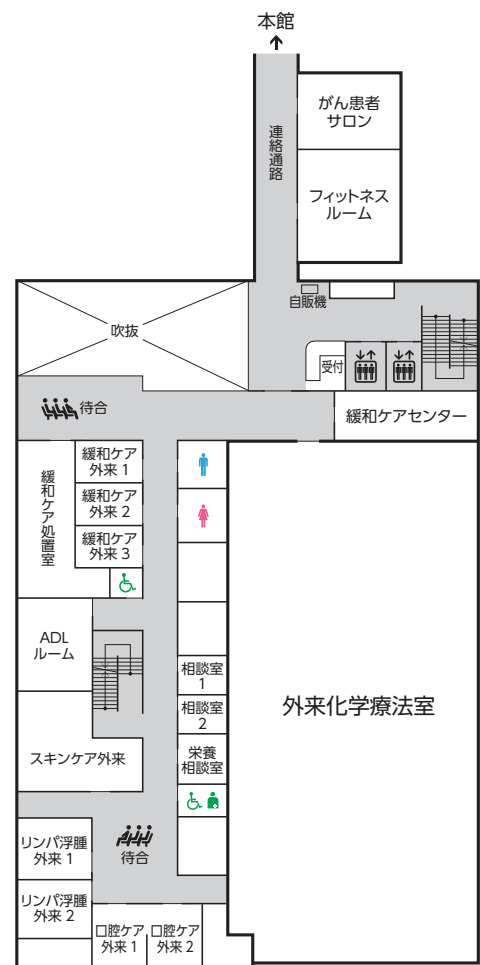
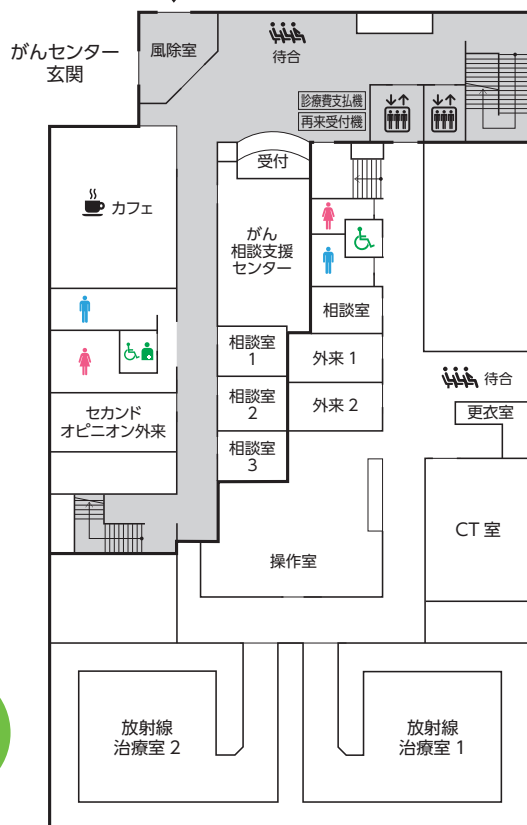
ハートフルサロン 松江

がん患者さんの集まりである「ハートフルサロン松江」の皆さんの活動拠点となるがん患者サロンです。がん患者さんやご家族の方でしたら、当院で治療を受けておられない方でも参加できます。お気軽にご利用ください。



交流会 毎週火曜日 午後1時～3時

がんセンター案内図



新任医師紹介



循環器内科

大嶋 丈史

おおしま たけし



循環器内科

山口 直人

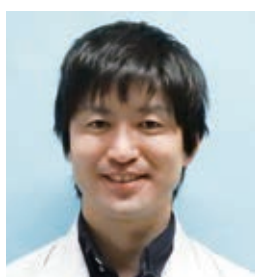
やまぐち なおと



神経内科

本田 誠

ほんだ まこと



放射線科

木村 隆誉

きむら たかよし



精神神経科

西口 毅

にしぐち つよし



消化器外科

菅澤 健

すげざわ けん



脳神経外科

辻 将大

つじ まさひろ



整形外科

石田 孝次

いしだ こうじ

お知らせ

駐車場・駐輪場

がんセンター建設工事が終了し、南側の平面駐車場もご利用できるようになりました。

障がい者マークの駐車スペースも、平面駐車場東側（がんセンター側）に設けました。こちらをご利用ください。

駐輪場もがんセンター南側にあります。病院東側の市道からご利用ください。



会計表示

外来診療費の計算が終了し、お支払いをご案内する番号掲示板を設けました。会計計算を受付けるときにご案内番号をお渡ししますので、忘れずにお受け取りください。

番号掲示板は、本館中央待合ホール、がんセンター受付（1階）、がんセンター内カフェに設置しております。



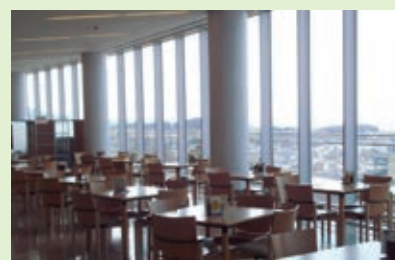
がんセンターカフェ

がんセンター玄関に「カフェ・ド・クリエ ホピタル 松江市立病院店」がオープンしました。全国で200店舗近くを展開されるカフェチェーンの山陰地方初出店となります。診察の待ち時間や受診後の寛ぎにご利用ください。



本館8階レストラン

本館8階にありますレストランがリニューアルしました。松江市内を一望するロケーションはそのままです。新しい営業は4月10日からになります。ぜひお越しください。



表紙写真

がんセンター

本館南側に完成したがんセンターです。屋上には、ヘリポートを設置しています。

松江市立病院 理念

松江市立病院は、市民への奉仕を第一とし、市民から愛され、信頼される病院を目指します。地域中核病院として、また自治体病院として市民ニーズに的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

松江市立病院 基本方針

- ① 私たちは、患者さんへの思いやりを第一とし、市民から愛され、信頼される病院にします。
- ② 私たちは、医療水準を高め、全力を尽くして患者さんの診療にあたります。
- ③ 私たちは、患者さんの権利を尊重し、信頼に基づく安全で良質な医療を提供します。
- ④ 私たちは、診療所や他の病院と連携を密にし、地域医療の充実に努めます。
- ⑤ 私たちは、健全経営に努め、明るく働きがいのある病院を創ります。

精神科 基本方針

患者さんの尊厳と自己決定の権利を尊重し、その権利を擁護します。

- ① 精神科救急医療への貢献をします。
- ② 精神障害者の身体合併症患者の受入を行います。
- ③ 地域資源との連携を行い、地域生活移行を支援します。

緩和ケア 理念

悪性疾患を含め、すべての疾患において苦痛の緩和を必要とする患者、およびその家族の想いを可能な限り尊重する。さらに患者およびその家族の生活や希望を支え、その人らしく生きていくことができるよう最大限の支援を行う。

緩和ケア 基本方針

- ① 痛みやその他のほかの苦痛となる症状を緩和します。
- ② 患者がその人らしく生きることができるよう支えます。
- ③ 無理な延命や意図的に死を招くことはしません。
- ④ 病気の早い段階から適用し、積極的な治療に伴って生ずる苦痛にも専門性をもって対処します。
- ⑤ 患者の希望に添い、在宅への支援を行います。
- ⑥ 患者の療養中から死別した後に至るまで、家族が様々な困難に対処できるように支えます。

患者の権利宣言

松江市立病院は、患者さんの権利を尊重し、信頼にもとづく良質な医療を行うため、患者さんの権利と責務に関する宣言をここに掲げます。

1. 良質な医療を受ける権利

患者さんは、安全かつ適切で良質な医療を公平に受ける権利があります。

2. 説明や情報を得る権利

患者さんは、病状や治療法等について十分な説明と情報を得る権利があります。

3. 選択の自由と自己決定の権利

患者さんは、治療法を自らの意思で選択、決定する権利があります。

4. 個人情報の秘密保持の権利

患者さんは、診療の過程で得られた自己の個人情報の秘密が守られ、患者さんの承諾なしには開示されない権利があります。

5. 尊厳を得る権利

患者さんは、個人としての人格、価値観などを尊重され、医療従事者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

6. 患者さんの責務

- (1) 医療従事者に対し、自分の健康に関する情報を提供する責務があります。
- (2) 他の患者さんの診療に支障を与えないよう配慮する責務があります。
- (3) 医療従事者の指示を守り、治療効果をあげる努力をする責務があります。

診療日程表

平成29年4月

診療科		月	火	水	木	金	
総合診療科		曾田	芦田	曾田	山田	曾田	
糖尿病・内分泌内科		多田	佐々木	佐々木 (初診) 多田 (再診)	多田	佐々木	
消化器内科		河野・加藤・堀江	谷村・三浦・吉村	堀江・加藤・村脇	吉村・村脇・三浦	竹田・谷村・河野	
循環器内科	初診	岡田	三浦	大嶋	太田	山口	
	再診	竹田	太田・大嶋	岡田・竹田	山口・三浦	—	
呼吸器内科		小西	龍河・早瀬	小西	早瀬 (初診) 小西 (再診)	龍河	
神経内科		高井・鞆嶋・本田	高井	鞆嶋・本田	高井	鞆嶋・本田	
小児科		辻・掛江	岡本・掛江	辻・田中	辻・岡本	岡本・掛江	
放射線科		堀・飴谷	謝花・木村	堀・飴谷	謝花・木村	飴谷	
精神神経科		奥田・小野	大竹・西口	奥田・今岡	大竹・小野	大竹・大学医師	
皮膚科		松木 吉田 (再診)	吉田 松木 (予約のみ)	松木 吉田 (再診)	松木	松木 (再診) 吉田	
消化器外科	初診	山田	河野	梶谷	倉吉	大谷	
	再診	菅澤・倉吉	大谷	若月・山田・大谷	河野	梶谷	
乳腺・内分泌・血管・胸部外科		内田	松井	野津	松井	野津 内田 (乳腺・内分泌)	
心臓血管外科		—	—	—	—	清水 14:00～16:00	
脳神経外科		医師交替 (初診)	阿武	医師交替 ～9:00 (初診)	辻 瀧川 (再診)	瀧川 阿武 (再診)	
整形外科		医師交替 (初診) 村上 (再診)	近藤 (初診) 梅木 (再診)	石田 (初診) 近藤 (再診)	村上 (初診) 石田 (再診)	梅木 (初診)	
形成外科		松井	松井	松井	松井 ～9:00 (初診)	松井 (再診) 坂井 (紹介のみ)	
産婦人科	初診	入江	田代	佐藤	高橋	紀川	
	再診	高橋	入江	澤田	佐藤	田代	
	妊婦健診	佐藤	高橋	田代	澤田	入江	
泌尿器科		角	瀬島	山口	角	山口・瀬島	
耳鼻いんこう科		榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷	榎本・小谷	
眼科		板持・堅野	板持・堅野	堅野 (再診)	板持・堅野	堅野	
麻酔科 緩和ケア・ ペインクリニック科	緩和ケア	岩下	安部・中右	岩下	安部・中右	医師交替	
	ペイン	—	安部 (午前) 小糠	—	—	岩下・中右	
リハビリテーション科		徳田・福永	徳田	福永	徳田	徳田・福永	
歯科口腔外科	午前	初診	高村	石倉	石倉	成相	小田原
		再診	成相・石倉・ 小田原	成相・大熊・ 小田原	小田原・成相・ 高村	石倉・高村・ 小田原	石倉・成相・ 高村
	午後	再診	小田原・大熊・ 石倉	小田原・大熊・ 石倉	成相・大熊・ 小田原	成相・石倉・ 高村	成相・小田原・ 高村

※都合により診療医師は変更する場合があります。



松江市立病院
MATSUE CITY HOSPITAL

●発行者／松江市立病院長 紀川純三 ●編集／広報委員会

<http://www.matsue-cityhospital.jp/>

〒690-8509 松江市乃白町32番地1 TEL(0852) 60-8000(代) FAX(0852) 60-8005